

導入が容易なストレージ・システム

SGI® InfiniteStorage 220

テクノロジー

- ・ストレージ統合のためのコスト効果の高いストレージ・エリア・ネットワーク(SAN)ソリューション
- ・マルチサーバ環境でのDAS接続ソリューション
- ・ミッションクリティカルなデータ資産を保護するRAID機能
- ・低コストで拡張できるスケーラブルなプラットフォーム

特長と利点

- ・プラグ・アンド・プレイ設計
- ・統合済みソフトウェアによって管理容易性を実現
- ・管理作業時間の短縮



SGI® InfiniteStorage 220は、ハイパフォーマンス・ストレージのパワーを活用し、あらゆる規模の組織にストレージ統合による高いコスト効率をもたらします。完全に統合済みのソフトウェアとアプライアンスのような柔軟な設計は、初期導入と管理を簡素化しています。低価格帯でご提供するInfiniteStorage 220は、一般的なファイル・ストレージとしての用途はもちろん、データ・バックアップや災害復旧においても最大の効果を発揮します。

ストレージ統合によるコスト効率の向上

ストレージの集約と統合は、今日のコスト意識の高いITチームにとって不可欠なアプローチです。それは、管理作業の重複をなくして運用効率を高め、リソースの消費を最低限に抑えることができるためです。InfiniteStorage 220ソリューションは、ギガバイトあたりのコストを削減し、ストレージ資産の稼働率を向上させるため、グループや部署間にもわたる多様な要件をまとめて処理できます。また、可用性の向上とRAIDによるデータ保護のメリットを業務に活用できるようになります。さらに、InfiniteStorage 220はモジュラー・システムのため、ITチームの導入作業やバックアップ作業を簡素化できます。シームレスなストレージの拡張が可能で、データ複製に必要な作業は最小限で済みます。

ローカル・ストレージの容易性

他社によるSANソリューションでは、ストレージ・アーキテクチャが複雑なため、多くの場合はIT部門内にストレージの専属エキスパートを必要とします。これとは対照的に、InfiniteStorage 220は、アプライアンスの利便性と簡易性を備えたソリューションとなっています。それは、第一に、ホスト接続を選択できる点にあります。既存のインフラに合わせてSASまたはファイバ・チャンネル接続のいずれかを使用できます。しかも、導入と構成は、サーバやストレージの基本的な知識があれば行なうことができます。ソフトウェアは完全に統合されているため、短時間でのインストールが可能です。また、直感的なグラフィカル・ユーザ・インターフェイス(GUI)が用意されており、処理の自動化や、設定や管理のタスクを効率的に簡単に行なえます。キャパシティやRAIDグループの拡張といったタスクは、このGUIインターフェイスを使用してオンラインで実行できます。さらに、スナップ・コピーやボリューム・コピーといったオプションのユーティリティを使用すると、デュアル・コントローラ構成におけるデータ複製が簡単に行なえます。

小規模からのスタート、業務の成長に合わせた拡張

小規模でコスト効果の高い構成が可能のため、いかなる規模の企業であっても「成長に応じて拡張する」というストレージ戦略を取ることが可能になります。InfiniteStorage 220の各プラットフォームは、1つまたは2つのコントローラと共に構成できます。各コントローラは4Gbのファイバ・チャンネル・ポート2個、あるいは3GbのSASポート3個をサポートしています。12個の統合済みディスク・ドライブと最大36個の追加ドライブ(3つのアドオン・エンクロージャを使用)によって、現行の500GB SATAドライブを使用する単一のInfiniteStorage 220ソリューションで、総容量を最大24TB(テラバイト)まで拡張できます。SGI InfiniteStorage 220ソリューションは今日のデータ管理上の問題を克服し、複数のドライブ・テクノロジーの管理や複雑性を排除したキャパシティ拡張を可能にしています。



<p>コントローラ</p> <ul style="list-style-type: none"> RAIDコントローラ キャッシュ・サイズ ホスト接続 パーティション LUN数 バッテリーバックアップ <p>追加機能(オプション)</p> <ul style="list-style-type: none"> 追加のパーティション スナップ・コピー ボリューム・コピー <p>エンクロージャ寸法</p> <ul style="list-style-type: none"> 高さ 幅 奥行 重量(ドライブ未載時) 最大重量 	<p>220 “E” モデル</p> <p>デュアル 2GB 4 x 4Gb FC または6 x 3Gb SAS 2(標準) パーティションあたり256、 システムあたり1024</p> <p>最大3日間</p> <p>4、8 対応 対応</p> <p>8.7cm、2U 44.8cm 53.9cm 18.1kg 27.1kg</p>	<p>220 “B” モデル</p> <p>シングル 1GB 2 x 4Gb FC または3 x 3 Gb SAS 2(標準) パーティションあたり256、 システムあたり1024</p> <p>最大3日間</p> <p>— — —</p>	<p>管理機能</p> <ul style="list-style-type: none"> RAIDレベル ホットスペア・ドライブ ホスト管理 診断アラート オンライン機能 <p>0、1、3、5、および1+0 最大15ドライブ SGIストレージ管理インタフェース 電子メール診断アラート キャパシティ拡張 ボリューム作成、マッピング、拡張 ドライブ、拡張エンクロージャのオンラインでの追加 簡易なファームウェアのアップグレード</p> <p>管理ソフト対応OS</p> <ul style="list-style-type: none"> インバンド管理: RHEL 3、4、SLES 9、10、Microsoft® Windows® 2000 Server Microsoft® Windows® Server 2003 アウトバンド管理: RHEL 3、4、SES 9、10、Microsoft® Windows® 2000 Server Microsoft® Windows® Server 2003、Microsoft® Windows® XP Professional <p>ドライブ・オプション</p> <ul style="list-style-type: none"> 73 GB、15k rpm、SAS 146 GB、15k rpm、SAS 300 GB、15K rpm、SAS 400 GB、10k rpm、SAS 500 GB、7200 rpm、SATA 750 GB、7200 rpm、SATA 1 TB、7200 rpm、SATA エンクロージャあたりドライブ数: 最小2/最大12 システムあたりドライブ数: 最小2/最大48 <p>環境(動作時)</p> <ul style="list-style-type: none"> 相対湿度 温度変化 標高 <p>20%~80% (ただし結露しないこと) 10℃/時 最低 -30.5m 最高 3,000m</p> <p>最大消費電力</p> <ul style="list-style-type: none"> 515W/エンクロージャ <p>品質規格</p> <ul style="list-style-type: none"> ISO9000準拠 UL 1950, CSA 22.2 No.950 IEC 950 EN 60950
--	--	---	--

©2008 SGI Japan, Ltd. All right reserved. 仕様は予告なしに変更される場合があります。SGI、SGIのロゴマーク、およびSGIのキューブは日本SGI株式会社の登録商標です。その他の商標については商標の所有者に所有権が属しています。(08/2008)



日本SGIは地球環境に優しい企業を目指しています

このカタログは、環境に配慮した植林木を使用しております。
日本SGIは様々なソリューションの提供を通じてお客様の製品の開発・設計の過程において発生する紙や燃料等の資源消費量やCO2排出量の低減を行い、省資源、省エネルギー化に貢献しています。

日本SGI株式会社

〒150-6031 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー31階

TEL: 0120-161-086 FAX: 0120-161-087 <http://www.sgi.co.jp>

本社	TEL: 03-5488-1811 (大代表)	FAX: 03-5420-7201
西日本支社	TEL: 06-6343-6700 (代表)	FAX: 06-6343-6713
中部支社	TEL: 0565-35-2561 (代表)	FAX: 0565-35-2189
つくば・東北事業所	TEL: 029-858-1551 (代表)	FAX: 029-858-1071
東北営業所	TEL: 022-221-2301 (代表)	FAX: 022-221-2304
北海道営業所	TEL: 011-708-1511 (代表)	FAX: 011-758-2789
テクニカルサポートセンター	TEL: 045-682-3700 (代表)	FAX: 045-682-0856